

4年 車いす・目かくし体験学習

10月2日(水)

総合的な学習の時間の授業として、生涯学習ボランティアサークル「ほのぼの会」、尾崎子どもを守る会、野田市社会福祉協議会様のご協力により、「車いす・目かくし歩行」の体験学習を行いました。

ペアを組んで、車椅子利用体験者と介助体験者を、また、視覚障害体験者と介助体験者を交代に行うことで、車いすに乗っている人や目の不自由な方がどのような不便さ、不安感を味わっているかを具体的に体験することで、相手の気持ちを察することができた貴重な学習となりました。相手の立場に立って考えられるということは、「思いやり」につながりますね。

